

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絵の具と水のハーモニー	○筆、パレット、筆洗の使い方を知って、水の量を工夫して絵を描く。 ※筆や筆洗、パレットの使い方に慣れる。	○絵の具と水の役割を理解し、様々な色をつくり、画用紙に塗っている。	○絵の具を使って自分なりのイメージをはたらかせながら工夫して色や模様を描いている。	○絵の具と水の表現の特徴を知り、進んで平面に色や形で表そうとしている。
カラフルスイーツタワー	○ペットボトルを芯材にして、紙粘土でスイーツタワーをつくる。	○紙粘土の使い方を工夫して、芯材に粘土をつけ表したい形をつくっている。	○芯材の形や、紙粘土でのためしづくりから表したいタワーを思いつき、紙粘土の使い方を工夫して、立体をつくっている。	○ペットボトルを芯材にして、紙粘土をつけて、進んで立体に表している。
空を見上げて	○画用紙にグラデーションで空を描き、面白い形の雲を組み合わせて平面に表す。	○グラデーションの技法で、水の量を考えながら空を描いている。	○空の色に合う雲を考え、どんな形にするか思いついている。	○グラデーションの技法で空を描くことや、空の物語を思いついて表すことをたのしんでいる。

令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立西小岩小学校

クネクネの木	○にじみの表現方法を知り、線の描き方を工夫して木を描く。	○にじみの表現方法を理解し、様々な色をつくり、画用紙に描いている。	○絵の具を使って自分なりのイメージをはたかせながら工夫して色や線を描いている。	○にじみの技法で背景を描くことや、おもしろい形の木を思いついて表すことをたのしんでいる。
うつして ふえるよ でこぼこさん	○凹凸のある身近な材料を台紙に貼って、版画に表す。	○凹凸のあるさまざまな材料を集めたり、紙に写したりすることを通して、あらわれる形や色の感じがわかっている。 ○いろいろな材料を組み合わせ、刷り色の組み合わせや写し方を工夫したりしている。	○版をつくったり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えている。	○いろいろな材料を組み合わせ、版をつくったり、写したりすることをたのしもうとしている。
生まれかわったなかまたち	○着られなくなった衣類などを主材料に、自分だけの主人公となる作品をつくる。	○材料に触れたり変化させたりして表す形や色の組み合わせの感じがわかっている。 ○材料を変化させることを試しながら、表したいことに合わせて表し方を工夫している。	○材料を変化させて表す形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	○材料を変化させて表すことに興味をもち、立体に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
光サンドイッチ	○透過した材料の形や色に着目しながら、光と影の形を生かした飾りを工夫してつくる。	○光を通す材料を扱ったり、形を変えたりしながら、光が当たるときの材料や色などの感じがわかっている。	○光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに表したい飾りを思いつき、どのように表すか考えている。	○光を通した時の材料や飾りの美しさを味わい、飾りをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立西小岩小学校

<p>きらめきの森</p>	<p>○ブラックライトで照らされると光る蛍光絵の具や、紙バンドの特徴を生かして、きらめく世界を作る。</p>	<p>○材料の特徴を生かして、色や形の工夫をして表している。</p>	<p>○光に照らされた作品の様子を見て、想像を広げながら、作りたい意図や形を思いついている、</p>	<p>○ブラックライトに照らされた材料や場の面白さを味わい、主体的に取り組もうとしている。</p>
<p>のこぎりひいてザクザク</p>	<p>○角材をたくさんのかぎりで切り、木片を組み合わせて作りたいものをつくる。</p>	<p>○のかぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の間がわがわがしている。 ○のかぎりの扱いに慣れ親しみながら、どのようにのかぎりを使うとよいか考え、切り方や木切れの組み合わせ方を工夫している。</p>	<p>○切ったできた形の間がわがわがから想像を広げ、作りたいものを思いつき、どのように組み合わせるかを考えている。</p>	<p>○木の感觸に親しみながら、のかぎりを使って角材を切ることをたのしもうとしている。 ○作りたいもののかぎりに合わせて、使いたい色を思いつき、色をつけることをたのしもうとしている。</p>
<p>ふしぎな乗りもの</p>	<p>○身近なものを乗り物に見立てることから発想を広げ、自分の表したいことを見つけて描くことをたのしむ。</p>	<p>○不思議な乗り物を絵に表すことを通して、身近なものの形や色の間がわがわがしている。</p>	<p>○身近なものからイメージを広げ、思いついた不思議な乗り物やお話を考えている。</p>	<p>○想像を膨らませることに関心をもち、不思議な乗り物を描く学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>
<p>トントンくぎ打ち、コンコンビー玉</p>	<p>○板材に釘を打って、ビー玉が転がるコースターをつくらせて遊ぶ。 ※金づちと釘の使い方にも慣れる。</p>	<p>○金づちを使って釘を打ったり、材料をつけたりしながら、形や色の間がわがわがしている。 ○釘や金づちの扱いに慣れ親しみながら、材料のつけ方を工夫してコースターをつくらせている。</p>	<p>○釘打ちでできる、ビー玉が転がるコースターを考えながら、作りたいもののかぎりを広げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、たのしい仕組みを考えている。</p>	<p>○友達と協力して、釘を打つ感觸をたのしみながら、ビー玉がいろいろな動きをする形や仕組みに関心をもち、つくったコースターで遊ぶことをたのしもうとしている。</p>